

# 羅針盤

平成 28 年度 第1号(通算 252 号)  
平成 28 年4月1日(金) 発行  
岡山県総合教育センター  
Tel (0866)56-9101 Fax (0866)56-9121

## 学級(HR)づくりのスタートで意識したいこと!



4月、進学や進級によって学習環境や人間関係が大きく変化します。新しい環境の中で、子供たちは大きな期待とともに、不安も感じています。年度始めの学級(HR)開きでは、子供たちの抱く不安を軽減し、新しい学校や学級(HR)等での生活に適応しやすくする必要があります。

そこで、4月当初の学級(HR)づくりで大切にしたい観点と具体的な取組例を紹介します。



### 安心・安全な居場所づくり

- 一人一人の子供にしっかり声をかけ、子供が不安な気持ちや悩みを教師に話しやすい雰囲気をつくる。
- 子供が互いに傷付け合ったり、相手を馬鹿にしたりするような言動を放置しないことを伝える。 など

### 学習意欲の向上や学習不安の軽減

- 前年度までの情報収集を基に、一人一人の子供の学力や学習スタイルに合った支援やアドバイスを行う。
- 授業での約束や学び方などについて確認する。 など



### 新しい人間関係づくり

- 授業や行事の中で、意図的に子供同士が直接関わり合っコミュニケーションをとりあう場を設定する。
- 集団の中で過ごすために必要な社会的スキル(聞くスキル、主張できるスキル、問題を解決できるスキルなど)を具体的に教え、その後の指導で汎化が図れるようにする。 など

なお、中学校入学時の学級(HR)づくりには、「中学校生活をスムーズに始めるためのプログラム」も活用できます。

(<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/chousa/kiyou/h25/13-03.pdf>)



また、学校や学年団等で生徒指導について共通理解しておくことも、よりよい学級(HR)づくりにつながります。生徒指導に関する校内研修パッケージは、教職員の共通理解を深めるために役立ちますので、ぜひご活用ください。

([http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/gakkoushien/seitoshido/digitaltext\\_2015/index.html](http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/gakkoushien/seitoshido/digitaltext_2015/index.html))

#### 【参考資料】

国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター  
生徒指導リーフ13「『学校いじめ防止基本方針』年度当初の確認点」  
岡山県教育庁義務教育課 平成25年8月「学習規律実践事例集」

(担当・生徒指導部)

次回の発行は、4月15日(金)の予定です。

【バックナンバー】 <http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/sougou/koho/>